

夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…

あつぎ

グリーンアート

JAあつぎ
組合員向け情報誌
<https://www.ja-atsugi.or.jp/>

JUNE.
2023 6
vol.218



特集

6月は「食育月間」 JAあつぎが実践する「食農教育」



JA あつぎ青壮年部カレーが新登場



かながわブランドに登録される「厚木トマト」を園児に贈呈



水稲育苗センターが稼働開始



母の日に人気の地場産カーネーション



厚木市・清川村に教材本を寄贈



多くの来場者でにぎわう苗物即売会



土とともに

農業で地域を支える生産者を紹介



JA あつぎ
 マスコットキャラクター
 ゆめみちゃん

培った技術で 人に喜ばれる 作物を栽培

厚木市長沼
しみず きいち
清水 喜一さん (73)

約20アールのハウスで野菜を栽培し、JA農産物直売所「夢未市」や市場に出荷するほか、長沼営農グループの一員として水稲を栽培しています。

目次

土とともに	2
特集	4
6月は「食育月間」 JAあつぎが実践する「食農教育」	
JAステーション	6
地区別総代会議・組合員訪問Q&A	
グリーンニュース	8
第66回生産組合長会通常総会 新茶の季節到来 ほか	
あぐりスポット	10
夢未市・グリーンセンター かわら版	12
税のはなし/無料相談会のお知らせ	13
あつぎゆめ散歩/簡単!エクササイズ	14
スマイルステーション	16
インフォメーション	18
今月のレシピ/旬の農産物情報	20

JAあつぎ
<https://www.ja-atsugi.or.jp/>
 JAあつぎ 検索



Instagram
 JAあつぎ公式 農産物直売所「夢未市」



YouTube
 JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」



LINE
 農産物直売所「夢未市」



イチゴ苗の生育を確認する清水さん

消費者のため変化を続ける

消費者に喜ばれる作物を出荷するため、新たな取り組みに挑戦し続ける清水さん。「人気のあるものもいずれば飽きられてしまうと、5〜6年ごとに品種を更新しています。近年は、マクワウリやロメインレタスなど、新しい作物にも挑戦。ハウスを活用した温度管理で、バリエーション豊かな野菜を幅広い時期に出荷し、消費者のニーズに応えています。

清水さんは「消費者に満足してもらえよう、努力を続けながら、自分のこだわりを生かした農産物を作っていきたい」と話しました。

栽培へのこだわり

栽培では、徹底的な水管理で食味の向上に努めています。イチゴやトマトなどの果菜類は、収穫の1カ月前から水を切り、うまみや甘みを濃縮させて出荷しています。

味だけでなく、見た目も良い作物を栽培するために、工夫を凝らしています。農閑期にハウス内を水田のように冠水させ、土壌の害虫や雑草種子を防除するほか、根を傷付けないよう間引きは行わないなど、長年かけて培ったノウハウを品質の向上に生かしています。

施設野菜の栽培に力を注ぐ

代々続く農家に生まれ、約40年前に就農した清水さん。父の代は、ブドウを主として生産していましたが、先代とは違う作物に挑戦しようと、イチゴやトマトを中心とした施設野菜の栽培に着手しました。他産地の生産現場で経験を積みながら、試行錯誤を繰り返して、技術を身に付けました。



JAあつぎが実践する「食農教育」

見て・知って・参加して学びを深めよう

農林水産省は、国民の健全な食生活を実現するため、毎年6月を「食育月間」と定めています。「食育」とは、さまざまな経験を通じて、食に関する知識と、バランスの良い食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食育は、生涯にわたって続く基本的な営み。子どもはもちろん、大人になっても「食育」は重要です。「食育月間」である6月は、JAあつぎの食と農に関する取り組みについて注目していきます。

Lesson 1 食育は聞いたことあるけど「食農教育」って何？

JAあつぎでは、「食」が持つ多様な役割の大切さを伝える「食育」をさらにパワーアップして、「食」を支える根本である農業に関する知識・体験も含んだ「食農教育」に取り組んでいます。食農教育では、一般的な食育活動に加え、地域農業や自然との関わりにも注目し、私たちの食を支える農業が担う役割などにも理解を深めています。



Pick Up

周年記念企画「写真コンテスト」開催中



JAあつぎ 60周年・厚農商事(株)50周年記念企画

未来に伝えたい、厚木・清川の「農」と「食」

写真コンテスト

応募期間 2023.4.1⑨～6.15⑨

※応募作品で写真展を開催



令和5年、JAあつぎは設立60周年、厚農商事株式会社は設立50周年を迎えます。こうして今日を迎えることができるのも、組合員・地域の皆さまのご支援・ご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

さて、今回の周年記念を迎えるにあたり、過去の歩みや歴史を皆さまと振り返り、厚木・清川の「農」と「食」を未来に伝えていくため、写真コンテストを現在開催しています。ご応募いただいた写真で、写真展も企画しておりますので、ぜひご応募ください。

昔の部 昭和以前の写真 応募資格 JAあつぎの組合員(組合員家族含む)

現代の部 平成・令和の写真 応募資格 厚木市・清川村在住の方

Instagramの部 テーマに沿った写真 応募資格 厚木市・清川村在住の方

部門ごとに各賞を設け、「農協全国商品券」や「あつぎせせらぎ米」、「JAオリジナル商品」をご用意しています。

Lesson 2

JAあつぎが取り組む「食農教育」は多種多様

JAあつぎでは、子どもから大人まで幅広い年齢層が食農教育に触れる機会を設けています。今回は一部の取り組みをご紹介します。



各地区の協同活動

各地区の特色を生かした農産物の栽培や収穫体験など、地域に根ざした食農教育活動を展開し、地域農業の理解促進を図っています。

親子夢未Kidsスクール

管内の小学生と保護者を対象に開く通年型食農教育事業。県や市、東京農業大学と連携しながら、米作り体験や、生産者との交流も深めています。

現在募集中 DaidoCoひなた講習会

本所内のクッキングスタジオ「DaidoCoひなた」で、地場農畜産物を使った料理や手芸など、さまざまな講習会を開催しています。



最近の講習会

「食とくらしのマスター」を講師に、「黄金井酒造」の酒粕を使ったレシピを実践。酒粕が持つ成分と効能も学びました。



▲毎月2つのテーマの講習会を実施。詳しくはこちら

7月の講習 「夏のアート書道講習会」 「みんなのよい食プロジェクト～ズッキーニ&トモロコシ～」

ちゃぐりんフェスタ



家の光が発行する食農教育雑誌「ちゃぐりん」を活用し、料理や工作、クイズなどを取り入れたカリキュラムで、食と農の大切さを伝えています。

農業塾



農業学習の場として開講する「農業塾」では、農業・農作物に関する知識や栽培技術を教え、地域農業の振興を図っています。

こどもグリーンだより



管内小学生を対象に発行する「こどもグリーンだより」。地域農業の特徴や、農産物の紹介など、紙面を通じて食農の輪を広げています。

現在募集中 女性大学「夢未スクール」

厚木市、清川村在住の55歳までの女性が対象。料理や農業体験など、幅広いカリキュラムで農・食・くらしを学ぶことができます。



昨年度のカリキュラム

生産者から野菜の栄養素などを学びながら、取れたての野菜を使い、本格的なピザ窯でピザ作りを体験しました。



▲今年度の申し込みは6月9日(金)まで。詳しくはこちら

今年度のテーマ 「心も体も美しく健康に」 自分の体を内外から磨く5つのカリキュラムを実施します。

Lesson 3

WebやSNSで学ぶ「食農教育」

JAあつぎでは、ホームページやInstagram、YouTubeなど、WebやSNSを活用した情報発信にも力を入れ、多くの人へ食と農の大切さを伝えています。ぜひ閲覧してみてください。

Instagram

JAあつぎ



JAあつぎInstagramでは食と農に関する取り組みや、レシピ紹介、イベント・キャンペーン情報などを投稿しています。

夢未市



夢未市Instagramでは、旬の農産物情報をはじめ、当日の出荷状況や、おすすめの農産物を紹介しています。



▲JAあつぎ公式



▲農産物直売所「夢未市」

ホームページ

旬の農産物を育てる生産者の声やレシピが学べる

栽培のこだわりを学べます! / 毎日の献立にも役立ちます! /



野菜の特徴などが学べる「野菜もの知り百科」

野菜の特徴やルート、栄養価、食べ方などを紹介しています!



公式YouTube「ゆめみちゃんねる」

JAあつぎの特産品や、旬の農産物を取り上げた動画で情報発信を行っています。最新の動画では「厚木産はるみ」を集めています!



▲詳しくはこちら



この他に食と農を学べるページがたくさん

- JAあつぎの特産品
 - JAあつぎのオリジナル商品
 - 農業の多面的機能
 - JAあつぎの各種広報誌 等
- ぜひこの機会にホームページを見てみてください!



▲詳しくはこちら



地区別総代会議
組合員訪問



組合員の声を
JA運営へ

JAあつぎは、四半期ごとに「地区別総代会議」を開催し、総代の皆さまからいただいた「意見」を要望を事業運営に反映しています。また、組合員の皆さまとJAとのつながりを強化し、より良い関係を築くことを目的に「組合員訪問」を行っています。ここでは「令和4年度地区別総代会議」および「組合員訪問」における質疑の一部をご紹介します。

■ 営農指導関係

- Q 管内の農業について担い手不足などが課題となっています。JAはスマート農業の実現について検討をしていますか。
- A 令和4年度、JAあつぎでは先進技術を取り入れた農業機械試乗展示会やドローン実演講習会を開催しました。今後も農作業の負担軽減に向けた先進技術やICT（情報通信）技術の導入など、スマート農業の実現を検討してまいります。
- Q 耕作放棄地・遊休農地の対策として、地域農業の担い手育成や行政と連携した事業など、早急な取り組みが必要ではないでしょうか。
- A 農業の総合相談窓口である厚木市都市農業支援センターと連携し、新規就農の推進や農家支援

■ 夢末市・グリーンセンター関係

- Q アンテナショップTomoni内「夢末市出張販売所」の営業時間は長くなりませんか。
- A 同販売所は、金融機関である駅前支店と同一フロアで運営しており、防犯上の理由などによる時間的な制限があることから、現在の営業時間となっています。現状において可能な限りの営業時間を設けておりますので、ご理解ください。
- Q 農畜産物の販売事業がマンネリ化しているように感じます。



出荷者の意欲向上に向け、JAあつぎではどのような取り組みをしていますか。

A 近年では、夢末市を拠点とした地場農産物の宅配サービスや、アンテナショップTomoni内「夢末市出張販売所」での販売を開始したほか、近隣スーパーなどへの販路拡大を継続的に実施しています。また、夢末市では令和4年度にインターネット交流サイト「LINE」の公式アカウントを開設し、幅広い年齢層への情報発信を通じた地場農畜産物のPRや来店者増加を図るなど、農家所得の向上に向けた取り組みを進めています。

■ 購買関係

- Q 生産資材の価格高騰に対する支援をしてほしいです。
- A 令和4年度、JAあつぎでは独自に燃料や飼料にかかる購入費の助成を行ったほか、行政による肥料高騰対策事業の支援金請求の窓口となり、申請をサポートしました。令和5年度も行政の肥料高騰対策は継続される予定ですので、改めて生産組合員などでご案内いたします。
- Q 肥料価格がホームセンターより高い場合があります。
- A 肥料や農業については、品目集約を進め、スケールメリットを生かした仕入価格の引き下げおよび重点品目の設定による価格の引き下げに取り組んでいます。共同購入のメリットを生かした予約注文をぜひご利用ください。

■ その他

- Q 気軽に意見が言えるメールフォームなどがあると良いと思います。
- A 役員へお気軽にご意見をお寄せいただくとともに、JAあつぎ公式ホームページの「お問い合わせフォーム」をぜひご利用ください。また、令和5年度も組合員訪問の実施を予定しておりますので、ご意見・ご要望がございましたらお聞かせください。
- Q JAあつぎ60周年、厚農商事株式会社50周年に伴い、イベントなどを考えていますか。
- A 組合員の皆さまへ感謝を伝える機会として、記念品の配布や記念誌の作成などを検討しています。また、過去の歩みや歴史を組合員・地域の皆さまと振り返り、厚木・清川の「農」と「食」を未来に伝えていくため、写真コンテストを企画しています。



また、全農による価格調査と並行して、JAあつぎ独自にホームセンターの価格調査を実施するなど、今後も農業生産資材のコスト低減に取り組んでまいります。

■ 営農経済センター（仮称）関係

- Q ライスセンターおよびグリーンセンター（営農経済センター）の建設について進捗状況を教えてください。
- A ライスセンターおよびグリーンセンターについては、令和5年6月より着工、令和6年4月竣工の予定で計画を進めています。

■ 組合員組織関係

- Q 生産組合員の減少もあり、組合員組織の在り方について考えていかなければいけないと思います。
- A JAあつぎ全体の課題であり、経済課長を中心とした組織基盤研究チームにおいて、各地区の現状把握に努めています。また、各生産組合に担当職員を配置するなど、職員と一緒に生産組合

■ 総務管理関係

- Q 近年は職員の異動が早く、緊密な関係性を築くことができず困っています。職員の異動があまり短期間にならないよう考慮してもらいたいです。
- A 行政による指導やコンプライアンスの観点から、業務ごとに一定の年数を別途に異動を行っています。十分な引き継ぎの下で業務に取り組んでおりますので、ご理解ください。

■ 金融関係

- Q JAネットバンクの利用者数や利用率はどのくらいですか。
- A 令和5年3月末現在、個人ネットバンクの契約件数は5191件・利用率は77%、法人ネットバンク契約件数は66件です。ネットバンクを利用すると振込手数料がATMよりも安く利用でき

■ 金融特化店舗関係

- Q 金融特化店舗になると融資や共済、総合相談などが近隣の基幹店舗へ移管されるとのことですが、高齢になると基幹店舗まで行けるか不安です。
- A 金融特化店舗または基幹店舗のいずれかから、総合相談担当者がお伺いすることが可能です。お気軽にご相談ください。

■ 合併関係

- Q 合併研究会の進捗状況について教えてください。
- A 令和3年10月に「6JA合併研究会」を発足し、合併期日を令和7年3月に仮置きした上で鋭意研究を進めております。進捗については、適時パンフレットなどで組合員の皆さまへお知らせいたします。今後、具体的な協議を進めるため、令和5年秋を目途に合併推進協議会の設立を予定しています。



新芽も均一にそろい良質な仕上がり

12 つくも農産 香り豊かな新茶上々の出来 新茶の季節到来

今年も新茶の季節が到来し、管内では4月28日から茶の収穫が始まりました。今年も、適度な寒暖差と天候に恵まれ、生育は良好。昨年より1週間程度早い収穫となり、約35トンの出荷を見込んでいます。

合わせて荒茶工場「チャピュア清川」も稼働を開始。持ち込まれた生の茶葉を約4時間かけて荒茶に仕上げます。加工した荒茶は、県農協茶業センターに出荷し、「足柄茶」として商品化されます。

チャピュア清川の守屋力委員長は「より多くの人に新茶を楽しんでもらえたら」と話しました。



大矢専務④に花束を贈呈

12 つくも農産 地場産カーネの消費拡大へ協力 厚木市園芸協会カーネーション部会

厚木市園芸協会カーネーション部会は4月26日、日頃の支援や消費拡大に感謝し、JAあつぎにカーネーション約30本で作られた花束を贈りました。

現在、管内の生産農家は2軒で、高品質・高鮮度のカーネーションを年間約80万本以上生産。市場出荷を中心に、JA農産物直売所「夢末市」などでも販売を行っています。

同部会の大貫亘部会長は「地場産のカーネーションは、高い鮮度と日持ちが良いのが特徴。手に取った人々に魅力が伝わるよう、JAと協力しながら高品質なカーネーションの生産に励んでいきたい」と意気込みを語りました。



佐後教育長④へ教材本を贈呈

4 農産物産出 次世代の農業理解促進へ JAバンク教材本を贈呈

JAあつぎは、管内26小学校の新5年生と教職員に、JAバンクの小学生向け補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」2,362冊を寄贈しました。

同取り組みは、子どもへの農業や食、自然環境、経済活動などに対する理解を育み、農業ファン層の拡大や地域の発展に寄与することが目的。3月27日と30日には、JA役職員が厚木市役所と清川村役場を訪問し、意見交換を行いました。



大貫組合長④にトマトを贈呈

12 つくも農産 完熟の「厚木トマト」味わって 厚木市園芸協会施設やさい部会

JAあつぎ管内で生産され、「かながわブランド」に登録される「厚木トマト」の出荷が最盛期を迎えています。

厚木市園芸協会施設やさい部会は、地域農業のPRと地産地消への理解促進を図ろうと、毎年市内の保育施設にトマトを寄贈しています。今年も、4月14日に、あゆのこ保育園の園児にトマト400玉を贈りました。また、18日には、「厚木トマト」の生産振興と消費拡大に感謝し、JAの大貫盛雄組合長にトマトを贈呈しました。

同部会の古郡透部会長は「地元ならではの完熟トマトの味を、ぜひ多くの人に味わってほしい」と話しました。



試運転で確認作業を行う会員とJA職員

2 つくも農産 米生産振興へ安定供給 水稻育苗センター稼働開始

JAあつぎは、管内生産者に供給する水稻苗の生産に向け、水稻育苗センターの稼働を5月2日から開始しました。協力組織である厚木市営農集団協議会と連携し、今年も「はるみ」と「てんこもり」、「キヌヒカリ」、「喜寿糯」の計4品種、約45,000箱を生産する予定です。

4月中旬には、本格稼働に向けた試運転を実施。床土や覆土の厚さ、もみの量、機械の動作などを入念に確認しました。

同会の野路豊会長は「良質な米の生産に向け、健苗を生産者に届ける重要な役割を担う。安全第一に、会員一丸となって生産に励んでいきたい」と話しました。



来場者に野菜苗の説明を行う部会員

12 つくも農産 夏野菜苗が出荷最盛期迎える 苗物即売会

厚木市園芸協会鉢物部会が生産する野菜苗が出荷最盛期を迎え、4月15日と16日の2日間、JAあつぎ本所で苗物即売会を開催しました。

当日は、トマトやナス、キュウリなど、新鮮で良質な夏野菜苗が数多く並びました。来場者は、品種の特徴や栽培方法などを聞きながら苗を買い求めました。

2日目には、准組合員を対象とした「野菜苗の管理と育て方講習会」も開催しました。参加者は「自宅での野菜作りに生かせる実践的な知識を学べた。今から収穫が楽しみ」と笑顔で話しました。

17 稲刈り 新会長に相川地区内海さん 第66回生産組合長会通常総会



新会長の内海さん(相川地区)

生産組合長会は4月15日、第66回生産組合長会通常総会を開催しました。

役員改選では、相川地区の内海則行さん(67)が新会長に就任。

内海会長は「農業を取り巻く環境は一段と厳しさを増している。地域農業を守っていくため、一丸となり取り組みを進めていきたい」と抱負を述べました。

17 稲刈り 新部長に荻野支部鈴木さん 第60回青壮年部通常総会



新部長の鈴木さん(荻野支部)

青壮年部は4月5日、第60回青壮年部通常総会を開催しました。

役員改選では、荻野支部の鈴木貴さん(44)が新部長に就任。

鈴木部長は「部員同士の団結を強めながら、青年農業者らしい発想を持ってJA事業に参画し、地域農業の活性化に貢献していきたい」と抱負を述べました。



JAあつぎホームページでも最新トピックスを紹介しています。



<https://www.ja-atsugi.or.jp/>

3 稲刈り 地域散策で食と農に触れる 次世代部「Neoフレミズ」

次世代部「Neoフレミズ」は3月30日、地域を散策しながら自然に触れ、健康増進につなげようと「イチゴ狩り&ハイキング」を開催しました。当日は、厚木市飯山の「厚木



イチゴ狩りを楽しむ部員

農園」からスタートし、桜の名所「飯山観音長谷寺」を巡るなど、約4kmの道のりを散策しました。

ニンジン 適期の種まきとかん水を

ニンジンの発芽適温は15～25度で、7～10日で発芽がそろいますが、35度以上では発芽しません。発芽直後の種は乾燥すると枯死し、過湿では酸素不足で発芽不良になります。その後の生育適温は20度前後の冷涼な気候です。

品種

耐病性、耐暑性に優れた品種を選びましょう。五寸系では「向陽二号」(タキイ種苗)、「ベーターリッチ」(サカタのタネ)、「ひとみ五寸」(カネコ種苗)などがあります。ミニニンジンは極早生で柔らかく、生食向きです。

畑の準備

種まきの2週間前に1平方mあたり苦土石灰100gを散布して、深さ30cm程度に耕しておきます。種まきの1週間前に、1平方mあたり化成肥料(NPK各成分10%)100gと完熟堆肥2kgを施し、土とよく混ぜておきます。70～80cm程度の畝幅に、条間20cm、深さ1～2cm程度のまき溝を2条作ります(図1)。

種まき

畑が乾いているときは、まき溝にかん水をしておきます。溝に種を1～2cm間隔に条まきし、裸種子は5mmの厚さ、ペレット種子の場合は1cmの厚さを基準に覆土します。軽い火山灰土では手でしっかり土を押さえ付けておきましょう。さらに、もみ殻をかぶせて乾燥を防ぐ、黒寒冷しゃの被覆で地温を下げるなどの対策を行います。

かん水

種まき前に土にしっかり水を含ませること、発芽後も土を乾かさなことが大切です。なお、黒寒冷しゃなどの日射を

遮る資材でべたがけしたときは、発芽後すぐに取り除きます。

間引きと追肥、土寄せ

1回目の間引きは本葉2～3枚のときに密生部や生育の遅れている株、逆に極端に進んでいる株の間引きをします(図2-1)。2回目は本葉5～6枚のときに行い、株間を6～10cmにします。間引く株の根元を手で押さえ引き抜きます(図2-2)。最後の間引き後に1平方mあたり化成肥料50gを追肥し、株元に土寄せして株をしっかり固定させましょう。収穫期近くには、根の肩の部分にさらに土寄せし、根が緑に着色するのを防ぎます(図3)。

病害虫の防除

葉はキアゲハの大好物なので、見つけ次第、手で取り除きます。ネコブセンチュウに弱いので連作を避け、前作に被害があるときは作付けを控えましょう。

収穫

根径5cm程度に肥大した株から順次抜き取ります。年内は肥大が続くので、太り過ぎて裂根しないうちに収穫をします(図4)。8月まきでは、さらに土寄せして越冬させ、葉が枯れた後でも適宜掘り上げて収穫できます。

園芸研究家 成松次郎
 神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、(一社)日本施設園芸協会で施設園芸及び加工・業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

図1 畑の準備

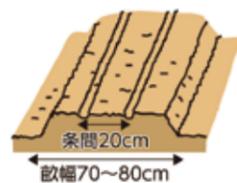


図2-1 間引き①



図2-2 間引き②

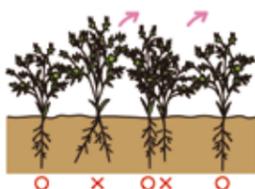
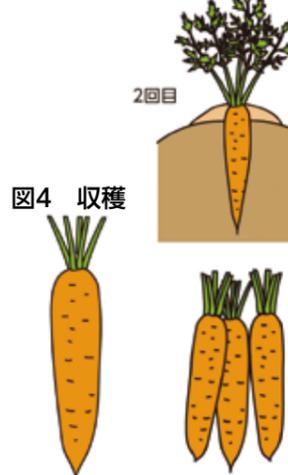


図3 土寄せ



図4 収穫



五寸系ニンジン ミニニンジン

あぐりスポット

農業のお役立ち情報をお届け!



ナガエツルノゲイトウに警戒を

近年、JAあつぎ管内で特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の発生が確認され、水稲栽培や畑作、生態系への影響が懸念されています。生殖力の強い雑草で、わずか数センチの切断茎からでも再生し、あっという間に繁殖します。ナガエツルノゲイトウの特徴や防除方法を把握し、被害の深刻化を防ぎましょう。



私がご紹介します

営農指導員(本所)
 今直樹

ナガエツルノゲイトウとは

「世界最悪の侵略的植物」ともいわれる、南米原産の多年生雑草で、観賞用に導入後、野外逸出したと考えられています。水路、河川、ため池、水田、畦畔、畑などで繁殖し、特に日当たりの良い水辺では群生します。厚木市以外でも、伊勢原市、海老名市など県内各地で発生が確認されています。



節から1対の葉が付き、葉の先がややとがる



水田で繁茂し水稲と競合



開花期には白い花が咲く(種子は作らない)

農業への影響

水田では、水稲と競合し生育を阻害するほか、成長した稲を倒すなど、大きな影響が懸念されます。また、収穫時にコンバインの胴内に詰まり作業性の低下や故障の原因となる恐れがあります。繁茂して水路を塞ぐ事例も多く確認されており、水系全域に影響を及ぼしてしまう可能性があります。

防除方法

多年草で、乾燥への耐性・生殖力が強く、放置していると群生するだけでなく、水系の下流に流出し繁殖範囲を広げます。そのため、ナガエツルノゲイトウの発生が確認された場合は、水系の上流・下流に、未発見の繁殖地が存在する可能性があります。

再生力も強く、茎・根の破片から再生してしまうため、草刈りや耕運を行ってしまうと拡散を助長してしまいます。疑わしい雑草はそのまま動かさずに、JAまたは県農業技術センターにご連絡ください。

有効な農薬としては、ロイヤント乳剤、ウィードコア(草丈15cmまで)、アツパレZ400FG、バッチリLX1キロ粒剤(発生初期まで)などが挙げられます。繁殖が確認されている地域では使用をご検討ください。

※使用の際は、必ず使用方法をご確認ください

行政と連携し発生状況調査を実施



昨年8月、県農業技術センター・市役所・JAの3者で約120ヘクタールの水田地帯を対象に、ナガエツルノゲイトウの生育の有無を調査しました。取得したデータは、マップ化され、地域での広がりや把握や防除方法の検討材料として活用されています。

JAは調査結果を踏まえ、栽培講習会などで、防除への呼びかけを強化しており、生産者と一体となった対策に取り組んでいます。

●詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部(担当:営農指導課) ☎ 221-2273まで、お気軽にお問い合わせください

お役立ち情報をお届け

税のはなし No.53

収益不動産を引き継いだ場合の相続時の税務

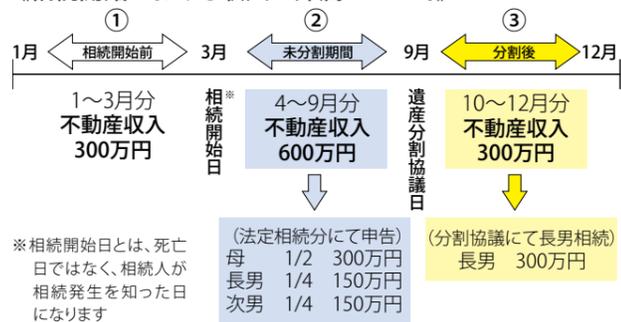


はなうえ まさお
花上 正夫 税理士

Q1 毎月100万円の不動産収入がある父(個人事業主)が、3月に死亡し、9月に遺産分割協議を行いました。相続人は私(長男)と母、弟(次男)の3人で、私(長男)が収益不動産を相続しました。この年の税務申告について教えてください。

A1 下図①～③の時系列に分けて説明します。

《相続開始における収入の帰属について》



①1月から3月まで(相続開始前)の300万円は被相続人(父)の収入となります。相続開始日から4カ月以内に、相続人が共同で、被相続人の確定申告を行う「準確定申告」が必要です。

②4月から9月まで(未分割期間)の600万円は共同相続人に帰属し、収入および費用を表の通り法定相続分で按分し確定申告を行います。

③10月から12月まで(分割後)の300万円は、収益不動産を相続した長男の収入となります。

※民法上、遺産分割協議により、長男は相続開始時に遡って、収益不動産を取得したことになりますが、不動産と家賃は別の相続財産であるため、②の期間の家賃は共同相続人に帰属します

Q2 確定申告する際の注意点はありますか？

A2 相続人の収入が増えることで、所得税の税率が上がる可能性や、扶養控除の対象から外れる可能性があることなどが挙げられます。また、左図②の未分割期間に収入を管理していた者が、各相続人に精算しなかった場合は、贈与と見なされ、贈与税がかかる場合があります。

Q3 Q2の注意点を回避する方法はありますか？

A3 早めの遺産分割協議や、遺言書を作成し、内容の通りに相続すること、相続発生前に「相続時精算課税制度」を利用し、収益物件などの贈与を検討することが挙げられます。

Q4 相続によって初めて収益不動産を取得した場合、税務署ではどのような手続きが必要ですか？

A4 一つ目は、「個人事業の開業・廃業等届出書」の提出です。被相続人が個人事業主の場合は、死亡に伴う「廃業の届出」を相続開始日から1カ月以内に提出します。また、事業承継し新たに事業を開始した相続人は、相続人の納税地の所轄税務署に相続に伴う「開業の届出」を事業の開始した日から1カ月以内に提出します。二つ目は、「所得税の青色申告承認申請書」です。被相続人が青色申告をしていた場合、相続人には手続きをしないと引き継がれませんので新たに申請書を提出する必要があります。提出期限は相続開始日より異なります。

消費税課税業者である場合や、事業規模によっては、別途手続きが必要です。また、相続税が発生する場合は、相続開始日から10カ月以内に申告が必要です。詳しくはJAへお問い合わせください。

困りごとはJAへ 事前予約制

無料相談会のお知らせ

日時等は変更になる場合がありますので、詳細については、担当部署もしくは最寄りの支所店へお問い合わせください。

法務相談
各種法律に関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所3階「相談室303」
相談員 高橋暁子顧問弁護士
日程 6月5日(月) 6月20日(火)
7月5日(水) 7月20日(木)
※9時30分より(1人30分5人まで)受付順
お問い合わせ 各支所店または総合相談部
(担当:総合相談課) ☎259-7776

税務相談
所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所3階「相談室303」
相談員 JAあつぎ契約税理士
日程 7月5日(水)
※13時30分より(1人1時間3人まで)受付順
※ご予約は相談日3営業日前の12時まで
お問い合わせ 各支所店

くらしによりそう総合相談会
相続遺言・民事信託、資産形成、ローン、保障見直し、葬儀、不動産活用などに関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所
相談員 JAあつぎ職員
日程 6月10日(土) 7月29日(土)
※10時より(1人1時間5人まで)受付順
※各支所店でも開催しておりますので、詳しくはJAあつぎホームページをご確認ください
お問い合わせ 総合相談部
(担当:総合相談課・推進課) ☎259-7776



詳しくはこちら

新鮮で安全・安心な農畜産物を食卓へお届けし、皆さまに食と農の大切さをお伝えします。

夢未市・グリーンセンター Yumemiichi かわら版 Greencenter



▲夢未市のイベントカレンダーは、こちらをご覧ください。

夢未市のおすすめ

青壮年部オリジナルのカレーが新登場!

地域農業の次代を担う若手農業者組織「JAあつぎ青壮年部」では、地場農畜産物の魅力を伝え、地産地消の推進を図ろうと、部員が生産する野菜や地場産の豚肉を使った「JAあつぎ青壮年部カレー」を新たに作り直しました。

きっかけは、新型コロナウイルス感染症の影響で、「厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭」での飲食の提供が困難になり、同部の活動も自粛・規模縮小が続く中、部員から「農業まつりで提供していたカレーをレトルト化できないか」と声が上がりました。同部では初めての取り組みとして、協議や試食を重ね、3月に待望の完成を迎えました。



かんざき ひろき
神崎 浩貴 副部長

こだわりのカレーをぜひ味わってみてください!

Q: カレーにはどんな農畜産物が入っていますか？

A: 部員が生産するニンジンやジャガイモ、ゴボウのほかに、地元のおいしい豚肉を使っています。また、姉妹JAのJAオホーツク網走のタマネギも取り入れています。

Q: こだわった点はどんなところですか？

A: ゴボウ入りのカレーは珍しく、風味がアクセントになっています。また、野菜の形もしっかりと残し、幅広い年齢層に親しみを持ってもらえる味に仕上げました。

Q: どこで販売していますか？

A: 夢未市・グリーンセンターにて、1袋378円(税込)で販売しています。

グリーンセンターのおすすめ

水稲用除草剤の新定番「ロイヤント乳剤」

今回ご紹介する「ロイヤント乳剤」は、ノビエやクサネム、イボクサなどの一年生雑草のほか、ウリカワやミズガヤツリなどの多年生雑草にも優れた効果を発揮する、中後期水稲用除草剤です。移植後20日から収穫前45日まで使用が可能で、素早い効果と強い耐雨性が特徴です。詳しくは店舗にてお気軽にお声掛けください。

価格:200ml 4,027円(税込)



夢未市宅配サービス

新鮮な農産物の詰め合わせを
ご自宅までお届け!

ゆめみちゃんボックス
3,000円(税込)
ご注文受付中!

ご注文は指導販売部
(担当:総合販売課) ☎221-2273

※ご注文の詳細については、JAあつぎホームページをご覧ください

休業日・営業日時のお知らせ

夢未市

厚木市温水255 ☎290-0141
9時30分～17時
(ジェラートコーナーは10時～16時)

休業日

6月の休業日:21日(水)

毎月第3水曜日
(3月・9月は第2水曜日、
8月・12月・1月は除く)
1月1日～4日

グリーンセンター

厚木市及川1161-1 ☎241-6150
9時～17時
(精米機は9時～16時30分)

休業日

6月の休業日:14日(水)

毎月第2水曜日
(1月・5月は除く)
12月31日～1月4日
※巡回指導時を除き、JA営農技術
顧問が常駐

グリーンセンター講習会のご案内

7月19日(水) 早めの準備が成功のカギ
初心者向け 秋冬野菜へ向けた
畑の管理と太陽熱消毒

開催場所:グリーンセンター
開催時間:①10時～11時
②15時～16時
募集人員:各回15人(合計30人)先着順
参加費:無料
申込先:指導販売部(担当:総合販売課) ☎221-2273

③ 琉球料理 沖縄そば屋

宮古島出身の店主が作る本格沖縄料理が味わえる飲食店。野菜は地場産を中心に使うほか、多くの食材を沖縄から仕入れるなど、こだわりの素材で本場の味を提供しています。看板メニューは沖縄そばで、骨付きの豚肉がトッピングされた「ソーキそば」が人気。卵を絡めた車麩と豚肉、野菜を炒めた「フーチャンプルー」もおすすです。



🏠 厚木市上荻野245-1
🕒 11時~14時/18時~22時
(土曜日・日曜日は11時~22時)
🕒 閉店の10分前
☎️ 046-291-2091
📅 休 火曜日
(祝日の場合はランチのみ営業)

④ 荻野農産物直売所

地域の生産者が丹精込めて育てた、新鮮な旬の農産物を販売する直売所。トマトやキュウリをはじめ、夏にはトウモロコシなどが並ぶほか、切花、食料品、手芸品も取り扱っています。月曜日と金曜日には生産者による加工品販売も実施。水曜日には魚屋が出店します。



🏠 厚木市鳶尾5-26-28
(JAあつぎ荻野支所構内)
🕒 9時~12時
☎️ 046-241-6411
📅 休 日曜日・祝日

① 源氏河原

荻野川に架かる源氏橋のあたりは「源氏河原」と呼ばれており、かつて源頼朝が石橋山の戦いに敗れてこの地に落ち延びた際、荻野川の水で喉を潤したと言伝えられています。橋のたもとにある碑には、源頼朝の祖先にあたる陸奥七郎の館があったという文が記されています。



弘法大師に里辛あげて
村の息災祈りたい
陸奥七郎が館の跡は
ここらあたりか源氏橋

🏠 厚木市上荻野4479付近

② 古民家岸邸

明治24年(1891年)建造とされる市指定有形文化財。木造2階建ての建物には全部で15室が設けられているほか、建造時には珍しかった瓦葺が採用されています。当時の生活様式が感じられる造りや装飾はもちろん、3月にはひな人形、5月には五月人形と、季節の伝統行事に合わせた展示も見どころです。



紅白ガラスの
市松模様
が
きれいです!

🏠 厚木市上荻野792-2
🕒 4月~9月:10時~17時
10月~3月:10時~15時
(入館は閉館の30分前まで)
☎️ 046-291-0201
📅 休 月曜日・火曜日
(祝日の場合は翌日の平日)

🏠 住所 🕒 営業時間 🕒 ラストオーダー 📞 電話番号 📅 休 休日
※営業時間等は変更となる可能性があります

あつぎ ゆめ散歩

上荻野・鳶尾 荻野地区

明治の文化や 食を楽しむ

今回は、厚木市の北部に位置し、愛川町にほど近い上荻野と鳶尾を巡ります。国道412号線に沿って南北に広がるこの地域は、少し寄り道をすると自然あふれる山々や川のほか、歴史ある建造物に出会うことができます。貴重な文化遺産とされる古民家で明治時代の暮らしを体験した後は、沖縄旅行の気分を楽しめる飲食店や地場農産物が並ぶ直売所で食を堪能してみたいはいかがでしょうか。



簡単! エクササイズ

体を動かして
毎日元気に!

散歩の
合間に!



(1) 両足を肩幅に開き、右手を腰に当てて息を吐きながらゆっくりと左の体側を伸ばします。次は左右を入れ替えて行きます。



(3) 2人でやってみましょう。両手をつないで上で組んだ手を伸ばし、体側を真上に伸ばす気持ちで行いましょう。次は上に伸ばす手を入れ替えて行きます。

ポイント

- 横に曲げる際は、上げた腕をできるだけ伸ばしましょう。
- 体側部のみ横に曲げるのではなく、首も横に曲げて行いましょう。
- 2人組で行う際は、上方でつないでいる手をゆっくりと引っ張り合いながら、手を上げている側の膝を曲げましょう。

体に痛みが出る際は、無理せず中止しましょう

今回で紹介するのは、体側を伸ばす動きです。2人組で行うことで、より効果が得られます。ぜひ、取り入れてみてください。



(2) 両足を肩幅に開き、重心を左足に置きながら右手で左手首をつかんで伸ばします。次は左右を入れ替えて行きます。

① ~ ④ まで約1.7km

PRESENT QUIZ
クロスワード

パズルを解いて、キーワードをお答えください。

問題 二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

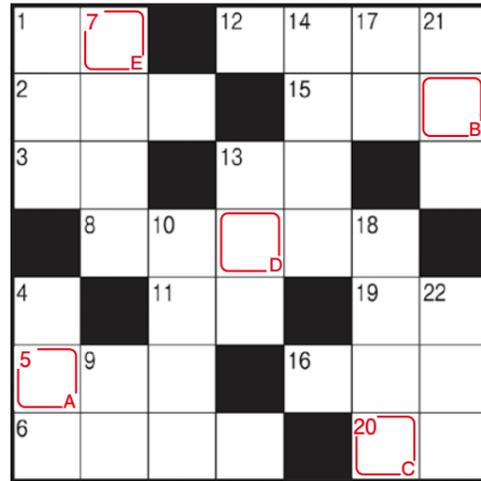
◆タテのカギ

- 1 招く側がホストなら、招かれる側は
- 4 タマネギを切ると出ることも
- 7 建てたばかりの建物のこと
- 9 数字のゼロを日本語でいうと
- 10 サープ→ → トス→アタック
- 13 「海鼠」と書く生き物
- 14 置き時計はクロック、腕時計は
- 17 仕事や用事がない空き時間のこと
- 18 コショウ、ナツメグ、シナモンなど
- 21 プールの授業のときに着ます
- 22 領収書に収入——を貼った

◆ヨコのカギ

- 1 1年で一番昼が長い日
- 2 徳川家康が晩年を過ごした——城
- 3 不動産会社が売買するものの1つ
- 5 『落穂拾い』や『晩鐘』を描いた画家
- 6 奈良や鎌倉のものが有名
- 8 テッセンとも呼ばれるキンポウゲ科の花
- 11 相撲取りが踏みます
- 12 抑揚のないせりふ回しは
- 13 トウモロコシやコーヤが多く出回る季節
- 15 弁当箱にご飯と一緒に詰めます
- 16 ——コート、——ブーツ
- 19 円周率を表す文字
- 20 ネタとシャリで作ります

応募者の中から抽選で**5名様**に夢未市等で使える**商品券500円分**をプレゼント!!



答え

A B C D E

■5月号クロスワードの答え:
「アマリリス」



QRコードを読み取るとホームページの応募フォームが表示されます。

※お寄せいただいた個人情報は、広報事業、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報とした上で、マーケティング等に利用させていただきます

宛先 〒243-0004 厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部グリーンアートあつぎクロスワード・お便りコーナー係宛

応募方法 ハガキまたはFAX、ホームページにて①クイズの答え②郵便番号・住所③氏名④電話番号⑤年齢⑥組合員資格区分「正組合員(家族含む)」[「准組合員(家族含む)」]⑦身近な話題やJA・情報誌に関するご意見・ご要望を記載しご応募ください。

■FAX 046-223-8814
■<https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenart/>
■締め切り 6月7日(水)

お便りコーナー

読者の皆さまからいただいたお声をご紹介します。絵手紙や写真の応募も大歓迎です。たくさんのお便りをお待ちしています。

☑3月初めに種まきしたミニトマト(赤・黄・チョコ)各10本を最近定植しました。毎朝芽かきと結束に忙しくしています。チョコは初栽培です。
(厚木市飯山南 Tさん)

☑タケノコは山から取るものという認識でしたが、最近は掘り取りも大変で、グリーンセンターで購入しています。良いものが並んでいて、何回も買っています。
(厚木市妻田 Hさん)

最近定番の赤や黄以外にも色とりどりの品種が開発されており、収穫が楽しみになりますよね。栽培で分からないことがあれば、ぜひグリーンセンターまでお問い合わせください。

山の恵みが詰まった山菜も夢未市やグリーンセンターの魅力の一つですよね。それぞれの山菜の旬には、地元ならではの新鮮な品が並びますのでぜひお買い求めください。

☑愛甲の梨生産者の記事を興味深く読みました。昔は夜になると防蛾灯がネオンのように光っていましたが、最近は暗くて寂しいですね。
(厚木市愛甲西 Sさん)

☑春と秋に掲載される人事異動のお知らせは毎回興味深く読んでいます。新採用職員の方々とお会いできるのを楽しみにしています。
(厚木市棚沢 Yさん)

生産者に話を伺ったところ、電気代の高騰や設備の老朽化などから防蛾灯を廃止し、防虫ネットに切り替えている梨農家が多いそうです。

新採用職員との出会いを楽しみにしているとお言葉、ありがとうございます。新しい視点を持つ新採用職員とともに、さらなる組合の発展を目指していきます。

他にもこんな
お便りをいただきました!

☑「あつぎゆめ散歩」に掲載されていたつづじの丘公園を散策してきました。のんびり過ごすことができ、癒されました。
(厚木市まつかげ台 Iさん)

☑夢未市に並ぶドレスリングがとてもおもしろいので、お気に入りのものを探しに行きたいと思います。湘南ゴールドを試してみたいです。
(厚木市妻田北 Hさん)

たくさんのお便り
ありがとうございます♪



編集後記

初夏の緑が美しい季節となりました。茶園の新緑や、水が入り鏡面のように輝く水田など、この時期ならではの風景が目が引かれます。さて、『未来に伝えたい、厚木・清川の「農」と「食」写真コンテスト』もいよいよ終盤。まだまだ、皆さんの未来に残したい「農」と「食」に関する風景の投稿をお待ちしています!(細田)

わが家 Photo
清川村煤ヶ谷

おおや すずか
大矢 紗花ちゃん(6歳)

父: 貴之さん 母: 幸恵さん

元気よく「こんにちは」とあいさつをしてくれた紗花ちゃん。4月から小学1年生となり、お友達と新生活を楽しく過ごしています。習い事ではプールに通い、現在は潜る練習などを頑張っています。自宅では、お父さんが手作りで作ったブランコやのぼり棒などで遊ぶほか、最近は縄跳びがブームです。

家族では、先日、静岡県の大浜を訪れ、きれいな海や旬のイチゴなどを楽しんだとか。また、毎年東京ディズニーランドに行くことが恒例行事だそうです。紗花ちゃんも「今から楽しみ」と胸を膨らませます。

ご家族は「自分の力で将来を歩いていけるようたくさんのことを学び、元気に成長してほしい」と話しました。これからも素敵な笑顔を忘れずに、たくさんの思い出を作ってくださいね♪



組織ボイス



駅前地区生産組合長会

**地域農業の
魅力発信に注力**

会長 しみずただお
清水 忠雄さん



視察研修で相川地区のイチゴ農園を訪問

Q1 地区や組織の特徴を教えてください。

本厚木駅周辺の市街地にあたる農地の少ない地区ですが、地区内には6つの生産組合があります。所属する組合員は、市内に持つ圃場や家庭菜園で水稲・露地野菜を生産するなど、営農に励んでいます。

Q2 主な活動や取り組みを教えてください。

県内外の生産現場や直売所を視察し、農業への理解と組合員間の交流を深めています。最近、管内の生産者を訪問し、特産品の味や特徴、生産にかける思いなどを学びました。私たちは、生産者と消費者両方の目線から特産品の魅力を発信するよう努めており、准組合員・地域住民に地産地消の大切さを伝えるとともに、地域農業の振興を図っています。

Q3 今後の目標を教えてください。

今後は、JAや他組織との連携を強め、視察研修をはじめ、准組合員・地域住民も参加可能な活動を展開し、ともに地域農業を応援していく仲間作りに取り組んでいきたいです。

JAあつぎ グリーンホール

大切な方のお別れを
心をこめてお手伝いします。

24時間電話対応
・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます
☎046-221-1800(直通)
夜間受付電話(17時～翌日8時30分)は、
「JAあつぎ夜間コールセンター」が対応いたします。

事前相談で後悔・不安のないお葬式を
ほとんどの人にとって初めての体験である「葬儀」は、分からないことばかり。どのような葬儀にしたいかや費用面を把握しておくことで、不安が解消されると思います。ご相談は随時承りますので、お気軽にご連絡ください。

農業者年金の加入について

POINT 1 積立方式・確定拠出型の安定した終身年金です

農業者年金は、加入者の支払った保険料が将来の自らの年金給付に使われる積立方式の終身年金です。

あらかじめ将来の年金額を約束する「確定給付型」ではなく、自らが積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が事後的に決まる「確定拠出型」が採用されています。

この「積立方式・確定拠出型」の財政方式は、保険料を支払っている方の数や年金を受給している方の数がどのように変化しても影響を受けない、少子高齢時代でも安心できる制度です。

POINT 2 保険料は自由に選択でき、しかも税制面で大きな優遇

農業者年金の保険料は、加入者自らが月額2万円(要件を満たせば1万円)から6万7千円までの間で、千円単位で自由に選択することができます。いつでも見直すことができます。

また、農業者年金に加入して、その年に支払った保険料の全額(1人あたり最大80万4千円)が、所得税・住民税の「社会保険料控除」の対象になりますので、その分課税対象所得が下がり税金が安くなります。

POINT 3 農業者年金に加入できるのは

- 農業者年金には、
- ア 年間60日以上農業に従事**
- イ 国民年金の第1号被保険者**
- ウ 60歳未満の方(要件を満たせば65歳未満の方)**

であれば、農業経営の内どの部門で働いているかにかかわらず、誰でも加入することができます。また、農地の要件もありません。

年金は、経営主だけが掛けていれば良いものではありません。年金は一人一人にお支払いするものなので、家族それぞれが準備をしておくことが大切です。

保険料支払いによる節税効果(所得税・住民税)試算

税率	保険料の支払額	
	月額2万円(年額24万円)の場合	月額6.7万円(年額80.4万円)の場合
15.1%	3万6千円	12万1千円
20.2%	4万8千円	16万1千円
30.4%	7万2千円	24万1千円

※保険料支払後も保険料支払前と適用される税率に変更がないものとして試算

お問い合わせ 各支所店または指導販売部
(担当:地域農業対策課) ☎ 221-2273

JAグループ神奈川がお送りする新鮮情報番組

放送日	番組名	担当
6月4日(再放送)5日	秦野だいたいストーリー	JAはだの
6月11日(再放送)12日	川崎の梅の木の下で。	JAセレサ川崎
6月18日(再放送)19日	あすの農業を担う青年たち～あつぎ～	JAあつぎ
6月25日(再放送)26日	ハマでみつけた Very Happy♡ブルーベリー	JA横浜

各種相談受付(要予約)

農業に関する相談	交通事故受付
日 時: 平日 8時30分～17時 相談員: 厚木市都市農業支援センター職員 お問い合わせ: 厚木市都市農業支援センター ☎221-5511	日 時: 平日 8時30分～17時 相談員: 査定課職員および全共連職員 お問い合わせ: 共済部(担当:査定課) ☎221-2866
介護相談	結婚相談
日 時: 平日 9時～17時 相談員: 福祉課職員 お問い合わせ: 組織文化部(担当:福祉課) ☎225-7716	日 時: 第2・4土曜日 10時～15時 ※場所は本所相談室302 相談員: 専任相談員 お問い合わせ: 総務部(担当:庶務課) ☎221-1666

JAあつぎ60周年・厚農商事(株)50周年記念企画 未来に伝えたい、厚木・清川の「農」と「食」 写真コンテスト

テーマ
未来に伝えたい、厚木・清川の「農」と「食」
厚木市・清川村で撮影された農業・農村風景、伝統・地域行事、郷土・伝統料理、農業での思い出、地域農業の魅力や食の大切さが伝わるものなど、「農」と「食」にまつわる写真を募集します。



部門
■ 昔の部: 昭和以前の写真
■ 現代の部: 平成・令和の写真
■ インスタグラムの部: テーマに沿った写真

お問い合わせ 総合企画部
(担当:企画課) ☎221-1512

JAあつぎ本所クッキングスタジオ 「DaidoCoひなた」講習会のご案内

- 夏のアート書道講習会**
日 時: 7月5日(水) 10時～12時
参加費: 組合員・組合員家族600円(税込)・一般900円(税込)
定 員: 先着20人
 - みんなのよい食プロジェクト～ズッキーニ&トウモロコシ～**
日 時: 7月14日(金) 10時～12時
参加費: 組合員・組合員家族800円(税込)・一般1,100円(税込)
定 員: 先着16人
- 申込受付 5月29日(月) 8時30分より
- お問い合わせ 組織文化部
(担当:生活ふれあい課) ☎221-6881

厚木産マスクメロン予約注文受付

今年も甘くて品質の高いマスクメロンが育ちました。厚木産のメロンは、農家が1本の木に1玉を丹精込めて栽培し、果肉が柔らかく、甘み・香りとも最高品。お中元をはじめ贈答用にもおすすめです。

受付期間 5月19日(金)～6月14日(水) ※予定数に達し次第終了
受け取り・発送予定日 7月上旬～中旬
※受け取りの場合は、JAあつぎ農産物直売所「夢未市」での引き渡しとなります

受付方法
①専用予約注文用紙
※最寄りのJAあつぎ各支所店にて配布・提出(平日のみ)
②JAあつぎホームページからWeb予約注文

お問い合わせ 指導販売部
(担当:営農指導課) ☎221-2273

お盆用品・仏具展示即売会のご案内

盆提灯をはじめとしたお盆用品を豊富な品揃えと特別価格でご提供します。

日 時 6月2日(金) 9時～15時
6月3日(土) 9時～14時

場 所 JAあつぎ本所1階多目的ホール「ふれあい」

展示内容 盆提灯・盆用品・仏具・仏事ギフトサンプル

お問い合わせ 経済部(担当:購買課) ☎221-0454

JAあつぎ健康寿命100歳プロジェクト 認知症サポーター養成講座

日 時 7月4日(火) 10時～11時30分
場 所 JAあつぎ本所4階大会議室「夢」
定 員 先着30人
内 容 ①認知症サポーター養成講座
②コグニサイズ等認知症予防体操のご紹介
※受講後に認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします

申込方法 お問い合わせ先直接お電話ください
参加費 無料
申込受付 6月15日(木)まで

お問い合わせ 組織文化部(担当:福祉課) ☎225-7716

理事会だより
令和5年4月28日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下の通りです。
・みのり監査法人による期末監査の結果について
・決算期監事監査意見書および監査報告書の提出について
・令和4年度貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記表および事業報告ならびにこれらの附属明細書の承認について
・令和5年度事業計画の一部変更について
・令和4年度厚農商事(株)営業報告・剰余金処分および令和5年度営業計画の一部変更について
・厚農商事(株)第50期定時株主総会の招集および提出議案の承認について
・令和5年度役員による「組合員との対話運動」の取り組みについて
・3月末事業実績について

JAあつぎの概要(令和5年3月末日現在)

組合員数	18,425人
正組合員	4,240人
准組合員	14,185人
職員数(正職員)	362人
貯金	373,795百万円
貸出金	94,229百万円
共済保有高	600,118百万円
購買取扱高	232百万円
販売取扱高	67百万円
出資金	2,394百万円



今月のレシピ

サヤインゲンの3色きんぴら

材料(2人分)

サヤインゲン	8本	
ニンジン	1/4本	
ゴボウ	1/4本	
赤トウガラシ	1本	
白いりゴマ	適量	
ごま油	小さじ2	
A	酒	大さじ1
	みりん	大さじ1
	しょう油	大さじ1と1/2

作り方

- ①サヤインゲンは5cm幅に切り、ニンジンは細切りにする。ゴボウは細切りにし、水にさらしてアクを抜く。
- ②赤トウガラシの種を除いて輪切りにする。フライパンにごま油を入れて中火で熱し、赤トウガラシを炒める。
- ③香りが立ったら①とAを加え、汁気がなくなるまで炒める。
- ④火を止め、白いりゴマを加えて混ぜたら完成。

旬の農産物情報

6月のおすすめ「サヤインゲン」

サヤインゲンはインゲンマメの若いさやの総称。βカロテンが豊富に含まれており、皮膚や粘膜を健康に保つ作用が期待できます。ぜひ地場産を手にとってみてください。

厚木市愛甲で約25年にわたってサヤインゲンを栽培しています。品質や見た目の良さはもちろん、新鮮さにこだわり、収穫は出荷当日の朝に実施。5月から8月にかけて出荷しています。

栽培では、天候に合わせた適切な水やりをはじめ、樹勢を見ながら追肥を行うなど、小まめに生育を管理。収穫期には葉かきをし、風通しを良くすることで病害虫の予防に努めるほか、生育に必要な光線を確保して、長期間収穫できるよう工夫しています。

サヤインゲンは、さっと塩茹でするだけで食卓に彩りを添えることができます。各種調味料とも相性が良いので、ゴマ和えや天ぷらなど、さまざまな食べ方もぜひお試しください。



私が生産するサヤインゲンは夢未市で販売しています!

いしい たかゆき
石井 孝幸さん
(南毛利地区)

